

編集発行 富津市役所秘書課

〒299-116 千葉県富津市湊260 電話 (0439) 67-0511

No.182

6月号

昭和62年
6月5日

市の人口	
(5月1日現在)	(前月比)
世帯 15,397	(+21)
人口 56,139	(-67)
男 28,019	(-29)
女 28,120	(-38)

新両国花火大会

日時 7月25日(土)

午後7時~

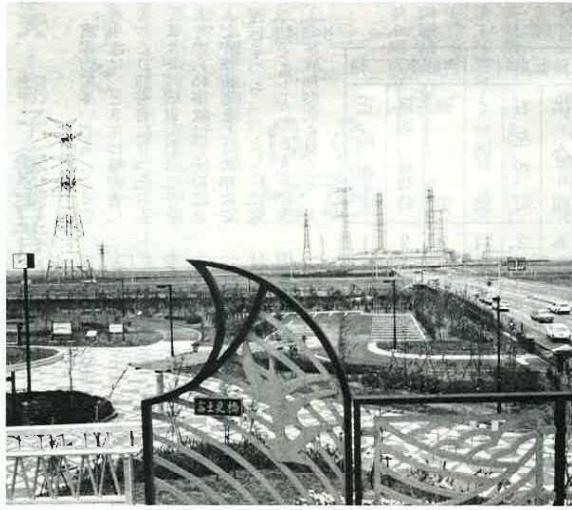
場所 富津公園

※雨天の場合順延



昨年の新両国花火大会

(富津岬荘から写す)



市民ふれあい公園の一部(16・2ヘクタール)が完成し、6月13日に開園式が行われます。

市民ふれあい公園 一部完成

—6月13日に開園式—

このほど完成したのは、
スポーツゾーンのテニスコート・自由広場・森林広場・球技広場などの広場、森と広場ゾーンの野外彫刻広場・野外教室・ふるさとの森・湿地、近隣広場ゾーンの自由広場・ゲートボール場などです。

開園式には、式のほか森と広場ゾーンの園名石の除幕式、テニスコートではド部の演奏、そして、市の木「さくら」と市の花「ツツジ」の苗木を先着300名に差し上げます。なお当日雨天の場合は、開園式は青堀小体育馆で行います。

木藤氏らに贈られる 春の叙勲

木藤保信氏 (72歳)

春の叙勲として、大堀の木藤氏ほか各分野において功勞あつた市内在住の次のふたりが、それぞれ受章されました。

木藤氏らに贈られる

木藤氏 (72歳)
元関東地方更生保護委員会の委員としての功労

庄司快照氏 (81歳)
元市議会議員、元中学校長としての自治功勞および教育功勞として。

大堀
○勤四等旭日小綬章
元関東地方更生保護委員会の委員としての功労

富津
○勳五等双光旭日章
元市議会議員、元中学校長としての自治功勞および教育功勞として。

長谷屋武弘氏 (73歳)
元公立高校長としての教育功勞として。

金谷 安田博次氏 (65歳)
昭和26年金谷村議会議員、市議会議員としての功勞として。



写真上は、はなの広場を前景に東京電力富津火力発電所を見晴らす。下は、森と広場ゾーンの自由広場トリム施設。

市長の雑記帳② 梅雨を迎えて思うこと

「五月雨を集めて早し最上川」この有名な芭蕉の句は、東北の梅雨の情景を詠んだものです。梅雨は一方では日曜り続けても、もう災害の方がになります。というのも若いころから建設省の防災課で災害復旧の仕事をしていたからです。ここでこれまでの勤めの関係から、どうぞ心配しておらず安心して下さい。

私は、この得がたいい良き友人たちは、私の人生に大きな喜びを与えてくれる大切な宝です。

例年6月末から7月にかけての梅雨期には、各地で集中豪雨による災害が発生します。忘れられない四年六月七日一日房総南部を襲った豪雨もこれで、夷隅川、小瀬川、小瀬川等で大洪水を起こしました。黒岩川、川、大瀬川等で集中豪雨による災害が発生しました。忘れない四年六月七日一日房総南部を襲った豪雨もこれで、夷隅川、小瀬川等で集中豪雨による災害が発生しました。我が人生が失われました。

十五年七月一日房総南部を襲った豪雨もこれで、夷隅川、小瀬川等で集中豪雨による災害が発生しました。我が人生が失われました。

災害課長
災害調査のため現地に派遣されますが、鐵道や道路も没水や流失で不通の場合、ヘリコプターで文字通り飛んでいます。そこでの大きな灾害が発生したとなるとまず調査のため現地に派遣されますが、鐵道や道路も没水や流失で通行が不可能になります。

災害調査のため現地に派遣されますが、鐵道や道路も没水や流失で通行が不可能になります。

そこで、その後に災害査定等を行い、その後に災害査定等を行うと、その後に復旧等を行います。

そういうことになりますが、一度度張ることで、どの県に二週間から三週間もかかり、毎年一ヵ月から二ヵ月も出張現地を歩き夜は設計図の検討等で、朝から深夜まで大変忙しい仕事です。一年のうち一ヵ月から二ヵ月も出張本當に「忠義謀勤務」だなあと笑い合つたものです。しかしあなたがたが遠く離島の美

あります。

市長になるとは露知らず(?)

さて、気象庁の長期予報によれば、今年は雨の少ない梅雨のようではありませんが、やはり末期の豪雨が気がかりです。

市民の皆さんが安心して住める「安全な」まち作りこそ私の理想であり使命でもあります。

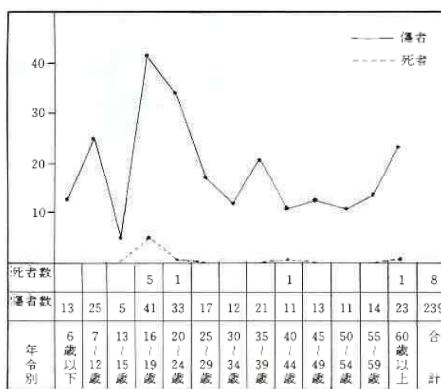
思いやりみんなで広げる交通安全

—交通事故発生状況—

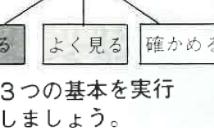
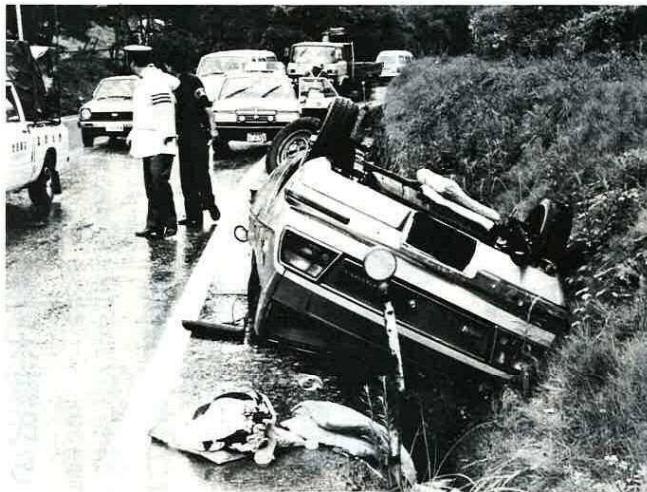
①事故類型別 (昭和61年)

区分 事故類型別	人 対 車		人 対 二輪			自転車対車			自転車対二輪			合計	
	出	右 左	出 合	その他の頭	折 時	そ の 他	追 突	追越・追抜時	正 面 衝 突				
件数	17	3	9	1	1	1	8	2	11	2	2	1	156

区分 事故類型別	二輪対車			車 対 車			車 輛 単 獨			合計
	右 左 折 時	追 越	正 面 衝 突	追 越	正 面 衝 突	出 合	右 折 時	そ の 他	正 面 衝 突	
件数	7	4	6	21	19	7	5	15	6	156



②死傷者の年齢別 (昭和61年)



(4) 子どもの事故 (中学)

区分	発生件数	死 者	傷 者
昭和60年	26	0	27
昭和61年	31	0	43
増 減	+5	±0	+16

年齢別で比較すると、横断歩道付近での事故が増加の一途を辿っています。これは、横断歩道付近での事故が多いことによるものです。

雨の日は危険がいっぱい

六月は雨の日が続き、ドライブ出しが多い。歩行者とともに交通事故の発生件数は同じですが、死者一人、傷者六人増えています。昭和60年・61年ともに、一人、傷者一人増えています。

「校庭の雑草」が出る川名興さんとの共著『校庭の雑草』刊行して、好評を博した大賞の教頭川名興さんの第二著「校庭の雑草」が、このほど出版されました。

A5版147ページ、写真版はオールカラーの美本で、教材としてはもちろん、一般向けとしても楽しい本です。校庭の雑草という書名もユニークです。

相変わらず子どもと老人が被害者になりやすい

富津市に多い若者による交通事故は、ときには被害者になつたりもしますが、弱いわゆる子どもと老人の事故は、そのほとんどが被害者としての事故で、運転手のちょっととした注意で防ぐことができます。表①の事故類型別を見ると、人

は、引き続き交通事故死者数全国ワースト一という不名誉な記録となっています。富津市内では今年一月から四月まで起きた交通事故件数は七二件で、死者一人、傷者九六人でした。この特徴として、二十歳から二十四歳までの若者による事故が全体の約半数を占めています。どうしたら事故がなくなるのでしょうか。今は、昭和六十年・六十一年に市内で起きた交通事故をいろいろな角度から比較して考えてみましょう。(環境保全課交通対策係)

ストップ・ザ・交通事故

県内と市内

交通事故発生状況 (人身)

区分	発生件数	死 者	傷 者
千葉県	昭和60年	17,805	438
千葉県	昭和61年	20,404	445
千葉県	増 減	+2,599	+7
千葉県	率	+14.6%	+1.6%
富津市	昭和60年	187	7
富津市	昭和61年	156	8
富津市	増 減	-31	+1
富津市	率	-16.6%	+12.5%

故の危険性が高くなります。

ドライバーの視界がワイドで、歩行者が横断歩道に限られた範囲にいたり、ガラスが壊つたりします。

の昭和60年と61年の発生状況を比較してみますと、県内の発生件数率が一回り増えて、死傷者率も回り増で、件数の増で、件数のわりには死者数が少いことがわかります。その反対に富津市では、発生件数率が一六・六パーセント減っています。死者率が一二・五

減になっていて、それでも、死傷者率は増で、大きな事故が減っています。それがわかります。

市では横断歩道は、歩行者はたいてい、傘などを持っていますので、動きが鈍くなったり、足元に気をつけなければなりません。また歩行者の服装をし、無理な横断はしないようにしましょう。

歩行者はたいてい、傘などを持っていますので、動きが鈍くなったり、足元に気をつけなければなりません。ドライバーの皆さん、雨の日は傘などを通るときには必ずスピードを落として走りましょう。また歩行者の服装をし、無理な横断はしないようにしましょう。

ドライバーの視界がワイドで、路面が滑りやすくなってしまうので、前方の確認は晴れた日よりもスリップして思うように止まれません。

